

2014年6月2日

世界への挑戦状！行け！ジャパンプライド2

第40回放送文化基金賞 番組部門

テレビエンターテインメント番組 奨励賞 受賞

公益財団法人放送文化基金が、視聴者に感銘を与えた番組を表彰する第40回放送文化基金賞「テレビエンターテインメント部門」で、テレビ制作部がつくった「世界への挑戦状！行け！ジャパンプライド2」が奨励賞に選ばれました。放送文化基金賞「テレビエンターテインメント部門」では「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」各1本が表彰されます。ABCとしては第30回番組部門テレビ番組賞受賞の「サンデープロジェクト 検証 アメリカの戦争1 見殺しにされた米軍兵士～米国が隠すイラク戦争『死の兵器』」～以来10年ぶり。

番組名：「世界への挑戦状！行け！ジャパンプライド2」

放送日時：2014年1月5日（日）16:00～17:25

制作スタッフ：

プロデューサー 吉川知仁（朝日放送）
プロデューサー 上野晴弘（朝日放送）
プロデューサー 田中和也（朝日放送）
プロデューサー 成瀬広靖（IVSテレビ）
総合演出 野澤尚弘（IVSテレビ）

出演： 加藤浩次
おぎやはぎ
剛力彩芽
小島瑠璃子
槇野智章
松木安太郎

番組内容：グローバル化で世界が切磋琢磨している。私達が誇りにしている文化、一番だと思っているものは世界でどう見えているのか？身びいきではない、真の評価はいったい？そこで、日本の第一人者が海外、アウエーの地で勝負。第2弾となる今回の対決は、花火と寿司。日本の夏の風物詩とも言える花火だが、イタリアが花火大国だということはあまり知られていない。アマルフィ海岸で100人のイタリア人が日本とイタリアの花火を審査。そして前回スペインに負けた寿司はアメリカ西海岸で対決。現地の味の好みを乗り越えて日本の寿司は勝てるのか？

受賞の言葉（プロデューサー 吉川知仁）

海外のアウエーの地で対決、材料は現地調達、審査員は全員が現地の人という難しい条件を受け入れて参加して下さった日本の職人さん、日本との対戦は光栄、と出演を快諾して下さった相手国の職人さんに本当に感謝しています。国は違えども同じ道を究めようとする者同士の対決はそれ自体がかっこよく、番組の構成として勝敗の行方を気にしていた私たちの心配は全く不要でした。本当に一番ならどんな条件でも勝てるはずとちょっと意地悪な視点も含み企画した番組ですが、司会の加藤浩次さんが番組で言った「アウエーでこそ品格がでる」まさにその言葉どおりの日本のかっこいい職人さんの対決を次も実現したいと思います。ありがとうございました。